

「入来小学校のジュニア歴史ガイド学習の取組」

1 学校名

薩摩川内市立入来小学校

2 学年・人数

3年生～6年生 計86名

3 日時・場所

(1) 練習の日時・場所

令和5年度通年 ふるさと・コミュニケーション科（事前学習を含む）
入来小学校

(2) 発表の日時・場所

入来小学校児童による入来麓武家屋敷群の歴史ガイド

入来武家屋敷群（旧増田家住宅、茅ぶき門、お仮屋馬場、清色城跡）

4／1 入来麓交流館開会セレモニー 約100名（5・6年生）

11／1 県民週間並びに家庭教育学級 25名（4年生）

11／19 感謝状贈呈式 2名（6年生）

11／21 鹿児島県総務部男女共同参画局 5名（6年生）

4 活用に取り組んでいる史跡の名称・時代・特徴について

(1) 名称・時代

- ・ 旧増田家住宅（きゅうますだけじゅうたく）明治時代
- ・ 茅ぶき門（かやぶきもん）江戸時代
- ・ お仮屋馬場（おかりやばば）戦国時代～江戸時代
- ・ 清色城跡（きよしきじょうあと）戦国時代～江戸時代

(2) 特徴

入来麓は、清色城と一体となった歴史的景観を持ち、ゆったりとした雰囲気
で自然と調和しており、玉石垣群と生垣等の緑あふれる整然としたたたず
まいを残している武家屋敷群である。また、麓が中世（戦国）城下にその起
源を有し、山城の麓や谷間に家臣を集住させたことをうかがわせるものであ
り、特に、河川を天然の堀に見立ててその内側に集住地を配することは、軍
防を主とした戦国期の城下形式の代表的な例である。

5 保存会や地域との連携の具体

伝建保存会の方々に子どもたちがガイドを行うにあたって、入来麓の各史
跡について必要な事柄を説明していただくようお願いした。また、おもてな
しの心をもって子どもたちが説明するために、わかりやすく、心に届くような
話し方を児童の保護者でもある現役のバスガイドさんへ話し方の学習を依頼
した。

紹介していた「寝西郷」が、市の重要景観に認定されたことにより、伝建保
存会の方々から感謝状をいただいた。

6 活用の取組の工夫した点

ただ、メモなどを見てガイドをするのではなく、

- 1 笑顔で話すこと
- 2 早口にならないこと
- 3 反応を見ながら感謝の気持ちでガイドをすること

等に気を付けてガイドするように研修をした。

7 取組の様子



現地で詳しく教えていただく事前学習



伝建保存会の方から
昔の遊び「ていっさ」についての学習



伝建保存会より感謝状贈呈



景観重要資産認定「寝西郷」

8 参加児童生徒・保護者・保存会・教職員等の感想・意見

【児童】

- ・ 拍手をしてもらったので、とてもうれしい気持ちになった。
- ・ しっかり覚えて、発表することができてよかった。

【保護者】

- ・ ジュニア歴史ガイドが継続されていることを願い、また訪問したいと思います。
- ・ 子供たちが一生懸命に入来の伝統を伝えようという気持ちが表れていて大変良かったです。

【保存会】

- ・ ジュニア歴史ガイドに参加することで、子どもたちが入来の歴史に関心をもってほしい。また、継続して取り組んでほしい。

【教職員】

- ・ ジュニア歴史ガイドを体験することによって、子どもたちが入来の良いところを再発見するとともに、入来の歴史に関心をもち、郷土愛を育ててほしい。